

花菖蒲に寄せて

三重花菖蒲協会 今井清隆

私たちが、三重花菖蒲協会の会員は、花を育てる心にゆとりを持ち、花の美しさを追求して現在にいたっています。

花菖蒲の優雅さや気高さは、そのまま日本の文化であり、私たちは花の魅力を愛し日一日研鑽を積み重ねて目的の達成に取り



組み年間の研修会、展示会を通じて会員相互間の情報交換を行うと共に県内もしくは近隣の有名な花菖蒲園の見学を兼ね一泊旅行を年一度実施し会員同士の親睦を図っております。

研修会は三月、九月に実施し三月は前年度の成功例、失敗例を参考にどんな些細な事例についても意見交換して年間作業計画を作成して取り組んでいます。

六月の花後には参加できる者六名、十名が協力し各会員宅に出向き、株分け、ポットへの植替え、鉢の清掃等を行い、貴重品種については会員が分散所持して種の保存に努め、九月の鉢上げ、施肥、消毒等は会員相互で連絡を取り合っており実地します。

丹精込めてやっとな春を迎えすがすがしい芽出しを喜ぶのも束の間、様々な害虫や細菌により



質問に答える筆者

折角の若葉を枯れさせてしまうことも度々です。

花菖蒲は、雨に似合う花ですが、やっとな待った蕾が上がり始めた頃の長雨で花弁が開かず丸まったまま茶色くなって終わる花も多くあり後悔の連続です。

数々の反省を重ねつつ、でも見事な花に出会えると至福の時間を迎えることが出来ます。辛い時期は、その至福を迎えるための試練なのかも知れませんが、試練が大きいほど素晴らしい花との出会いの喜びは大きいのですから。

六月の展示会は、その総集編です。会員一人一人が丹精込めて育てた花菖蒲百四十鉢程の見

事に開花した自慢花を一同に展示し毎年たくさんの方々との出会いの機会を得、和みの中で充実した時を過ごせる喜びは一年間の苦勞を忘れ去る感動です。

展示中は、花菖蒲の魅力に共感する人達が増え、鉢植えについてのご質問等が多く最近株分け、ポットへの植え替えを実技指導して周知するとともに、ポット苗を購入されたお客様には年間作業行程を印刷してお渡しし非常に喜ばれています。

会員相互間では出展した花の、花卉の色、形、咲き方、大きさ、などを評価、批評していくつかの賞を決め、努力を讃えあい、さらに素晴らしい花とのであいを求めています。

このようにして私たちが会員は、年間を通じて喜びも苦勞も共に経験しながら、それを楽しみに換えるよう努力しております。